



No. 2 9

有協小学校校長だより

2019・11・28



すてきなステージだったよ

11月16日（土）学習発表会が開催されました。どの学年も思わず見入ってしまうほどの熱演でした。学習したことを人に伝える。自分はわかっているけども、それを知らない人に伝えることは、すごく難しいことです。どうやったら確実に伝えることができるのか工夫し、実際にやってみる。コミュニケーション能力を育む授業です。また、本番ではいつもと違い、「ドキドキ」や「わくわく」感を感じたと思います。そういった思いは、学習発表会などの特別な場でしか味わうことができません。「練習は本番のように。本番は練習のように」です。子どもたちは練習、本番を通して貴重な体験をしました。以下は各学年の演目と内容です。

- 1年生 「うみのかくれんぼ」 海の生き物のさまざまな擬態を紹介しました。壁に隠れたり床に隠れたり、とても上手に隠れていました。
- 2年生 「スイミー」 国語科の教材「スイミー」を劇仕立てにしました。スイミーが大きな魚の目になって動くシーンは圧巻でした。
- 3年生 「ばけまつり in 有協」 社会見学で訪問したところの情報も取り入れました。途中でダンスも織り交ぜた劇でした。
- 4年生 「物語裁判～ごんぎつね～」 国語科の教材「ごんぎつね」から、ひょうじゅうのあの世でのごんを撃ったことの裁判の様子を劇仕立てにしました。
- 5年生 「竹取物語」 国語科の教材「竹取物語」を劇仕立てにしました。名古屋弁を駆使し、今風にアレンジした場面も織り込みました。
- 6年生 「そうだ修学旅行，行こう～日本の歴史にふれる2日間～」 修学旅行の様子をグループに分かれて発表しました。合唱は素敵な歌声でした。



わくわくチャレンジ実施中



恒例の「わくわくチャレンジ」の実習過程が始まりました。正式には「個人追求型総合的な学習わくわくチャレンジ」という名称で、11時間完了で行います。はじめにオリエンテーションを行い、計画や設計図を作ります。実習（2時間×3回）で作品を完成させ、最後に発表会を行うという流れです。

製作りは愛知の得意技ですよ

この活動は、特に「半田市のキャリア教育ABCD」を意識して取り組んでいます。半田市のキャリア教育ABCDとは、【A：Action（課題対応能力）自分で考え、計画を立てる。B：Believe（自己理解・自己管理能力）自分を信じて計画を実行していく。C：Communication（人間関係形成・社会形成能力）人間関係を育成していく。D：Dream（キャリアプランニング能力）この取り組みを通して次はどのようにするかを考える。】の4つです。「ものづくり」活動を通して、キャリア教育で身につけさせたい能力を育てていきます。

今回は活動テーマを「木工」「工作」「手芸」の3点に分類し、取り組んでいます。実習にはボランティア「学校応援団」のみなさんと3年生PTAが指導に来てくださいます。通常の指導もちろんですが、「技」とか「コツ」をアドバイスしてくださいます。生きた指導です。子どもたちの作品の完成が待ち遠しいです。

もうできないと思ってからが本当の練習だ

マラソン運動が始まりました。これはマラソン（オリンピック3大会連続出場等）の君原健二選手の言葉です。自分に厳しく挑戦すれば、限界は広がっていきます。

